

言語学

(1) 日本語に主語があるか否かが問題になるのは何故かについて自分の考えを述べなさい。また、日本語に主語があると考えるべきかどうかについて自分の立場を述べ、その立場を取る根拠を示しなさい。

(2) 人称代名詞は、「1人称」や「2人称」、「単数」や「複数」のようなカテゴリーを基準にして分類されるのが一般的である。例えばトルコ語の人称代名詞は以下のように分類される。

	単数	複数
1人称	ben	biz
2人称	sen	siz

ところが、このような人称や数のカテゴリーだけでは人称代名詞をうまく分類できない言語もある。以下はある言語の人称代名詞である。これらの人称代名詞を、語のかたちを手がかりにしつつ、適切なカテゴリーを設定して分類し、表にまとめなさい。また、そのように分類することの妥当性について簡潔に述べなさい。

ngunu	私
yukku	私たち (私+あなた)
yarrbbarrah	私たち (私+彼)
ngakorrbbarrah	私たち (私+あなた+彼)
yarru	私たち (私+彼ら2人以上)
ngakorru	私たち (私+あなた+彼ら2人以上)
ku	あなた
nakorrbbarrah	あなたたち (あなた+彼)
nakorru	あなたたち (あなた+彼ら2人以上)
nawu	彼
barrbbarrah	彼ら (彼ら2人)
barru	彼ら (彼ら3人以上)

(補足説明：yukku, yarrbbarrah, ngakorrbbarrah, yarru, ngakorruはいずれも「私たち」に対応するが、例えば、yukkuは「私」と「あなた」のみが含まれる場合、yarrbbarrahは「私」の他に「あなた」以外の第三者を1人だけ含む場合、ngakorruは「私」と「あなた」と2人以上の第三者を含む場合に使われる。なお、性の区別は無視してよい。)

(3) 「ふるえ音」とは何か。IPAの表に載っている3つの音声字母を取り上げ、それぞれの調音を音声学的に説明しなさい。

(4) インド・ヨーロッパ諸語における以下の(a)から(c)までの *correspondence sets* を見て、祖語において語頭子音として何が再建されるべきかを論じなさい。その際、(ア) *Simplicity of reconstruction*, (イ) 'Majority rule', (ウ) *Phonetic naturalness*, の3点を論拠として用いて、それ以外の再建の可能性に対する優劣を述べなさい。

(a) OE *hara* 'hare', OHG *haso*, OIc *heri*; OIc *hǫss*, OE *hasu* 'grey-brown', OHG *hasan* 'shining grey'; Lat *cānus* (< **cas-no-s*) 'grey'; OPruss *sasins* 'hare', Skt *śasá-* (< **śasá-*) 'hare'.

(b) OE *heorte* 'heart', OSax *herta*, Goth *hairtō*, OIc *hjarta*; Lat *cord-*; Gr *kardiā*; OIrish *cride*; OCSlav *srūdīce*; Lith *širdis*; Arm *sirt*; Skt *śrad-*.

(c) OE *hlyst* 'listening, (sense of) hearing', OFris *hlest*, OIc *hlust*; OIrish *cluas* 'ear', Welsh *clūst*; TochB *klautso*, TochA *klots* 'ear'; OCSlav *slyšati* 'to hear'; Skt *śruṣṭi-* 'obedient'.

(5) 以下の言語学用語を簡潔に説明しなさい。

- (a) 接辞(affix)
- (b) 相補分布(complementary distribution)
- (c) 態(voice)
- (d) 能格言語(ergative languages)